



## 第9回全国ユース環境活動発表大会近畿地方大会で優秀賞！

12月17日(日)、「第9回全国ユース環境活動発表大会」の近畿地方大会が大阪府のTKPガーデンシティPREMIUM大阪駅前で開催されました。近畿地方の各府県から選出された12校が集まりましたが、本校からは2年生環境科学科の中村周音さんと三好莉央奈さんのチーム「Sea-friendly」が出演し、「酵素を使って海にやさしいカゼインプラスチックをつくる！」というテーマで発表を行い、「優秀賞」を受賞しました。全国大会への切符は獲得できませんでしたが、他府県の探究の成果発表を聞き、さまざまな探究があることを勉強できたと思います。また、発表大会以外にも生徒同士の交流タイムもあり、楽しそうに交流しているのが印象的でした。



## 理学部がサイエンスキャッスル2023関西大会に出場！

12月17日(日)、「サイエンスキャッスル2023関西大会」が大阪明星学園明星中学校・明星高等学校で開催されました。高校理学部の脇本総志さん、山木大馳さん、楠本廉さん、木村俊介さん、井口颯来さんと中学校理学部がポスター発表部門に参加しました。

サイエンスキャッスルは全国の中高生研究者が集まり、研究発表や参加社との議論を通じて自身の研究を加速させるための場として株式会社リバネス主催で開催される研究発表大会です。今回の大会では関西地区の中高生が集まり、82本のポスターが掲示され、各々が自慢の研究内容を発表しました。高校理学部は「紀ノ川下流部止水域における生態系研究」という演題で出展しました。12月12日(火)に開催された「令和5年度和歌山県高等学校生徒科学研究発表会～きのくに探究フェスティバル2023～」に出展したポスターから修正して臨みました。中学校理科部は「ビオトープ孟子におけるチョウ類の分布」という演題で出展しました。ビオトープで1年間採集した結果をまとめ、制限時間以内になるよう内容をまとめ一生懸命発表練習をしました。

結果は入賞ならずでしたが、いろいろな人から研究についての意見をもらうことができ、有意義な場となりました。その他にも、口頭発表やパートナー企業が出展しているブース等、さまざまな分野の研究について触れ、同じ中高生研究者たちとの交流ができました。

